

自分らしく生きる

～ご家族の立場から～

障害を持つ子どもと家族が自分らしく生きるために
～私たちを支えてくれているひとや制度について～

令和6年12月7日(土)

受付 13:00

開演 13:30~15:30



申し込みはこちら

締切日 12月2日(月)

定員30名(参加無料)



<https://x.gd/KRt5B>



講師

子どもが急に重症心身障害児となった親の立場から、闘病生活(入院・手術)、現在、将来にかけて感じたことや困りごと、嬉しかったことなどお話ししたいと思います。子ども自身も家族も自分らしく生活していくことについてみなさんと考えていけるきっかけになってほしいと思っています。

羽澤 晃士 さん
Y君・S君の父

函館市医師会看護・リハビリテーション学院
理学療法学科 専任教員

プログラム

- 1部 講話
「副腎白質ジストロフィー」に罹患した子どもたちのご家族の立場から
- 2部 制度ご紹介
訪問看護ステーションフレンズ
重症児デイサービス fuwaRi (動画)
放課後等デイサービスどんぐりころころ2 (動画)
- 3部 質問タイム

会場

函館市総合保健センター2階 健康教育室(函館市五稜郭町23-1)

サポートセンターぱすてる(担当 塩杉・庄司)

住所: 函館市石川町90番7号

電話: 0138-34-2611

Mail: pastel@yuai.jp

問い合わせ